

JAC AWARD 2022

未来をつくるあなたへ。

「JAC AWARD」は、映像文化発展のため、
映像クリエイターの発掘・育成・映像技術の向上や
若手のモチベーションアップと人材育成を図り、
制作サイドの見地から表彰を行う賞として
2007年に設立されました。

プロデューサー部門/プロダクションマネージャー部門
ベストプラクティス部門/プロダクションサポート部門
ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

今回から制作実費の上限を設けた
ディレクター個人応募部門を新設。

現在は6部門までその枠を広げ、
映像コンテンツ制作を支える全ての人を対象とした賞に
進化を遂げました。

制作業界を取り巻く環境の変化で、
より一層、未来を担う人材の発掘・育成が求められています。

あなたの新しい挑戦、
未来への取り組みをお待ちしております。

審査員

■ 審査委員長 ※敬称略

中島信也（東北新社）

■ 審査員 ※順不同・敬称略

プロデューサー・プロダクションマネージャー部門/プロダクションサポート部門

【一次審査員（アワード委員）】

阿部純（ハット）、五十嵐祐樹（アンデスフィルム）、石塚一幹（サンク）、内田直志（アームズ）、浦野慎司（ENGINE）、大谷竜彦（東映シーエム）、賀内健太郎（博報堂プロダクツ）、藏原康之（東北新社）、小林俊明（ドアーズ）、畔柳薫（TYO）、佐久間裕二（ロボット）、椎橋卓見（電通クリエイティブX）、白石道彦（電通クリエイティブキューブ）、菅谷一雅（パラゴン）、西原正浩（TheProducers）、本田達弥（ADKクリエイティブ・ワン）、元松敬介（xpd）、山田博之（AOI Pro.）、山本真也（太陽企画）、横山真吉（シースリーフィルム）、横山隆平（東北新社）

【最終審査員】

潮田龍一（太陽企画）、岡澤のり子（二番工房）、城殿裕樹（KEY Pro）、佐藤一樹（THINGMEDIA）、白石道彦（電通クリエイティブキューブ）、野中直（東北新社）、久松真菜（AOI Pro.）、松井一紘（xpd）、山下誠（電通クリエイティブX）
P・PM部門：爲末巨哉（電通クリエイティブX）、宮本卓（AOI Pro.）
PS部門：赤羽久直（東北新社）、桑田朗（博報堂プロダクツ）、細谷正太（電通クリエイティブX）、渡邊信勝（ハット）

ディレクター部門/ディレクター個人応募部門

【一次審査員】

秋山貴広（博報堂プロダクツ）、新井健介（太陽企画）、池田萌（太陽企画）、大森歩（AOI Pro.）、勝倉葉子、久家友哉（xpd）、古川原壮志（AOI Pro.）、近藤良隆（シースリーフィルム）、佐藤圭（電通クリエイティブキューブ）、佐藤こずえ（EPOCH）、ジョン・ウンヒ（AOI Pro.）、鈴木美生、清矢陽子（ピラミッドフィルム）、高橋亀善（ヴイス）、田中佑典（ピラミッドフィルム）、豊泉誠志（ハット）、中嶋駿介（博報堂プロダクツ）、中野拓馬（東北新社）、西村征暁（太陽企画）、野田雄太（電通クリエイティブX）、馬場有妃子（電通クリエイティブX）、船岡あずさ（東北新社）、寶榮夕貴（xpd）、松岡芳佳（博報堂プロダクツ）、三浦和徳（電通クリエイティブキューブ）、吉川詩歩（東北新社）、吉村瞳（xpd）

【最終審査員】

浅野陽子（AOI Pro.）、泉田岳（太陽企画）、金澤善風（電通クリエイティブX）、金野恵利香（TYO WHOAREYOU）、佐藤渉（TYO WHOAREYOU）、高島夏来、平田大輔

ベストプラクティス部門

【一次審査員/最終審査員】

秋山基典（キュー）、稲田翔（電通クリエイティブキューブ）、碓氷和憲（日本デザインセンター名古屋支社）、大城立（ヴイス）、大西達也（電通クリエイティブキューブ）、岡田康宏（シースリーフィルム 名古屋オフィス）、谷川竜之（大日）、津秋武稔（アットアームズ）、宮林和男（東映シーエム 大阪オフィス）、木綿達史（空気）

ご協賛

特別協賛

公益財団法人吉田秀雄記念事業財団

JAC AWARD 2022

プロダクションサポート部門

制作環境問題にも、新しい解決策を。

「制作部のサポートに関わる施策である事」それ以外に募集ルールはありません。
プロダクションワークはプロデューサー、プロダクションマネージャーだけでは成り立たない。

彼らの仕事を支える貴重な存在。そんな皆さんを表彰したい!

こんな賞は「広告業界唯一」かも知れません。

そして、応募するだけで、その施策は「他プロダクションの学び」となり、
JAC加盟社を飛躍させ、広告制作業界を盛り上げることに繋がります。

JAC加盟社は良きライバルであると同時に、同じ志を持つ仲間です。

この賞は「広告制作業界全体を盛り上げる」という意味では、

「JAC AWARD の中で最も価値のある賞」だと言えます。

募集要項

■ 応募規定

- ・JAC 正会員社・準会員社の社員(契約社員含む)年齢、職種は問いません。
- ・JAC 加盟社単独社ではなく、JAC 加盟社を含む連携施策なども応募の対象となります。
単独社での応募でない場合、施策に携わったJAC 加盟社から代表者（応募社は1社）を決め、ご応募ください。（受賞時は複数社名の受賞として公式に扱い、リリースいたします）

■ 対象施策

2021年9月4日～2022年9月16日までに何らかの成果や効果があった施策。

施策を始めた時期は問いません。

※過去のグランプリ受賞施策でも内容が著しく進化している場合は応募可能

■募集対象施策例

- ・制作部の労務軽減施策（競合プレゼン時の取り組み、オンライン精算システムの導入など）
- ・制作部、社内ディレクター等の価値向上施策
- ・評価基準の策定や、時代に合わせた評価制度の確立
- ・社員と家族の福利厚生施策（休暇取得施策、副業の導入など）
- ・ベテラン社員の活躍機会創出
- ・制作会社同士の連携によるクライアント課題の解決
- ・SDGs への取り組み
- ・子育て制作業務の両立支援
- ・地域創生活動
- ・撮影や編集スタジオの予約システム構築
- ・プロフェッショナルPM の育成（一生涯の仕事としてのPM 育成）
- ・人材募集の新しい試み

■応募方法

1. エントリー費をお振り込みの上、9月14日（水）までに以下①②の書類をaward@jac-cm.or.jpあてに添付でメールにてお送り下さい。

① エントリーフォーム（ワードのまま）

② 振込控え（スキャンデータ JPEGもしくはPDF）

※ エントリーフォームはJACのホームページ<https://www.jac-cm.or.jp>からダウンロード可能

2. JAC事務局からJectorストレージサービスファイルのリクエスト便をエントリーフォームに記載いただいたメールアドレスへお送りします。

3. JAC事務局から届いたリクエスト便に以下をアップロードし、返信してください。※Zipで送らないで下さい。

・下記内容についてまとめたA4用紙3枚以内。写真等の貼り付け可能、文字サイズ 10.5pt 以上厳守。

※PDF形式で提出してください。

- 新たな施策など取り組み内容の説明
- その取り組みの成果、効果
- その他アピールしたい事

アップロード〆切：9月16日（金）15:00必着

■エントリー費

1件 10,000円(税込11,000円)

【振込先】

三菱UFJ銀行 新橋支店 普通口座番号 3219964

口座名 一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会

(振込手数料は各社でご負担下さい。)

■スケジュール

| | |
|----------------|-----------------------------|
| 9月14日(水) | 応募〆切(振込控え・エントリーフォームJACへメール) |
| 9月16日(金) 15:00 | データアップロード〆切 |
| 9月下旬~10月上旬 | 一次審査 |
| 11月中旬~下旬 | 二次審査 |
| 12月上旬 | ファイナリスト発表 |
| 12月14、15日 | オンライン最終審査会 |

■注意事項

※締切後の応募は審査できませんのでご注意ください。

プロダクションサポート部門 How to Apply 応募の流れ

1. エントリー費をお振り込みの上、**9月14日(水)**までに以下をaward@jac-cm.or.jpに添付の上、メールしてください。

- ① エントリーフォーム (ワードのまま)
- ② 振込控え (スキャンデータ JPEGもしくはPDF)

| JAC AWARD 2022 | |
|-------------------------|--|
| プロダクションサポート部門 エントリーフォーム | |
| 2022年 月 日記入 | |
| ふりがな | こぐまの ジャック |
| 氏名 | こぐまの ジャック |
| 会社名 | 株式会社 |
| 住所 | 〒150-0000 東京都港区新橋〇-〇-〇 |
| 電話番号 | 03-1234-6789 |
| メールアドレス | 〇〇@〇〇.jp |
| リクエスト便送り先メールアドレス | リクエスト便送り先が上記に記載のメールアドレスと別の場合のみ記入下さい。 ※こちらに記載いただいたアドレスはリクエスト便をお送りする以外には使用しません。 |



2. JAC事務局からエントリーフォームに記載されているメールアドレスにJectorストレージサービスからリクエスト便をお送りします。

※リクエスト便送り先メールアドレス欄にアドレスが記載されている場合はそちらのメールアドレスにお送りします。



3. このようなメールが届いたら「アップロード依頼を確認する」をクリック (パスワードはありません)

4. 下記内容について纏めたA4用紙3枚以内をアップロード(**PDF形式**)

- 新たな施策など取り組み内容の説明
- その取り組みの成果、効果
- その他アピールしたい事

※写真等の貼り付け可能、文字サイズ 10.5pt以上 厳守。



アップロード後、必ず送信をクリック!

アップロード〆切: 9月16日(金) 15:00



ATTENTION!

〆切後の応募は審査できませんので
ご注意ください!

プロダクションサポート部門 Q&A

Q: 応募〆切よりかなり早く申込をした場合、リクエスト便は早く届くのでしょうか？

A: はい。リクエスト便は3営業日以内にお送りします。
いつお申込みいただいてもアップロードの期限は同じ日時となります。
アップロード〆切：9月16日（金） 15:00

Q: 提出する用紙(A4用紙3枚以内)は応募申込後JACから届くのでしょうか？

A: いいえ。応募申込後、JACからはJectorストレージサービスのリクエスト便をお送りします。
用紙はお送りしません。

Q: 施策の成果や効果が出つつある状況ですが、応募できますか？

A: はい。成果や効果が予定しているゴールに達していなくても応募いただけます。

Q: 私達の提案した活動で、現場のPMから作業効率が上がり本来の業務に集中できると喜ばれている。
具体的な成果物や効果を表す数値はないが、応募できますか？

A: はい。成果や効果の声を集めて応募いただけます。

Q: 私が提案したのですが、システム開発が必要な提案だったので会社の理解と協力で実現しました。
自分でシステム開発していなくても応募できますか？

A: はい。あなたの提案が制作現場の業務改善に効果があったら応募いただけます。

Q: 過去グランプリを受賞した施策ですが、応募は可能ですか？

A: 施策の内容が著しく進化している場合は応募可能です。制作貢献度が高ければ受賞の可能性はございます。

その他応募内容に関してのご質問は**必ずメール**にて下記メールアドレスへお送りください。
営業日3日以内(土日祝日除く)にご返信いたします。
メールアドレス award@jac-cm.or.jp